



## 再稼動を許さない さようなら原発 3/24 1000人アクション



### JR総連715名／6,000名が参加

脱原発・持続可能な平和な社会をめざして「さようなら原発1000万人アクション実行委員会」が主催する集会が3月24日、東京・日比谷野外音楽堂でおこなわれ、在京各単組のJR総連組合員や「戦争を許さない女たちの連絡会」から715名が参加した。

小雨が降るなかでの集会は、オープニング演奏ののち、鎌田慧さん、澤地久枝さん、辛淑玉さんがスピーチ。「命はお金に代えられない」「弱いところに原発が造られる差別」などと訴えた。福島現地からは3.11郡山集会の報告、柏崎刈羽原発の停止を前にした新潟からと実行委員会団体の原水禁からも現状の報告がおこなわれた。また届いた署名に添えられたメッセージが朗読され、まだ1000万人に届いていない現状から、さらに署名を獲得しようと呼びかけがおこなわれた。最後に落合恵子さんが「再稼動を許さない」「1000万人が動けば変えられる」などとまとめをおこなった。

集会後、参加者ら東電前経由で常盤橋までと、経産省を通り六本木通りから三河台公園まで2手に分かれてデモ行進をおこなった。



(写真上から)

スピーチをおこなう作家・呼びかけ人：鎌田慧さん、同：澤地久枝さん／賛同人・人材育成コンサルタント：辛淑玉さん／まとめのスピーチをおこなう作家・呼びかけ人：落合恵子さん





集会オープニングが終わる頃には雨も止み、デモ開始時には薄日も差す空模様となった。参加者は主催者発表で6,000人。そのうちJR総連は715名の大部隊。「かわいい孫に緑と太陽を！」とOBも数多く参加した。JR総連は4隊でデモ行進。「さようなら原発」「いのちが大事」「こどもを守ろう」と訴え、東京・六本木界隈をねり歩いた。また、寸断された鉄道の全線復旧や、リニアと原発にも反対といった課題も訴えた。集会参加者は個人、NGO団体、市民団体、生協、産直団体、平和フォーラム関連、そしていくつかの労働組合などだ。集会の様子はマスクコミではほとんど伝えられなかった。



脱原発!  
いのちが大事!  
こどもを守ろう!